

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年3月

(2) 評価の方法

本市教育委員会事務局内において事後評価を実施

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、概ね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

丹原小学校の耐震改修を実施し、教育環境の向上を図った。  
大町小学校の耐震改修について、令和4年度（Ⅰ期）及び令和5年度（Ⅱ期）の2か年事業であるため、事業完了後に事後評価を実施する予定。（Ⅰ期は予定通り進捗）

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

楠河小学校に難聴支援教室を整備し、聴覚に障害をもつ生徒の学習環境の確保を図った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
大町小学校(Ⅰ期工事)	(2)	05	地震補強	校	R	R4.12～R5.3	R5.3.31		
丹原小学校(Ⅱ期工事)	(2)	05	地震補強	校	R	R3.12～R5.1	R5.1.26		
丹原小学校(Ⅱ期工事)	(2)	05	(特)地震補強	校	R	R3.12～R5.1	R5.1.26		
楠河小学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校		R4.9～R5.2	R5.2.9		